

# 令和5年度 山梨県立塩山学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

学校目標・経営方針	「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を行い、望ましい人格の形成を目指す。
-----------	--

山梨県立塩山学校校長 石原 和也

本年度の重点目標	「確かな学力」の定着
	「しなやかな心」を持つ調和のとれた生徒の育成
	健やかな体の育成と安心・安全な学校づくり
	甲州市唯一の高校としての使命の自覚

達成度	A	ほぼ達成できた。(8割以上)
	B	概ね達成できた。(6割以上)
	C	不十分である。(4割以上)
	D	達成できなかった。(4割以下)

評価	4	良くできている。
	3	できている。
	2	あまりできていない。
	1	できていない。

自己評価			
本年度の重点目標		年度末評価(3月31日現在)	
番号	評価項目	具体的方策	方策の評価指標
1	「確かな学力」の定着	授業内容・指導方法を工夫した授業改善	授業アンケートの実施、相互授業参観の設定
		家庭学習の習慣の定着	生徒自身の活動と自己評価
		学びの基盤となる読解力の向上	授業アンケートの実施、シラバスの達成度の調査
		ICT機器を活用した個別最適な学び及び協働的な学びの推進	授業アンケートの実施
2	「しなやかな心」を持つ調和のとれた生徒の育成	規範意識の養成と基本的生活習慣の確立	アンケートの実施と活動実績の検証
		福祉・ボランティア活動と環境美化活動の推進	アンケートの実施と活動実績の検証
		教育相談の充実	スクールカウンセラーによる定期的な教育相談の実施、校内研修の定期的実施
		交通安全教育の推進	アンケートの実施と活動実績の検証
3	健やかな体の育成と安心・安全な学校づくり	規則正しい生活習慣の定着を図るとともに、「自分で作るお弁当の日」を設けて食育の推進を図る。	生徒自身の活動と自己評価
		職員の情報共有・連携体制を確立し、いじめや不登校のない学校づくりに努める。	職員間の連携と情報の共有化、「報・連・相」の徹底
		危機管理マニュアルに沿った日常実践に取り組む。	一斉メールシステムの構築
4	甲州市唯一の高校としての使命の自覚	一人ひとりの進路目標の実現を図る	アンケート及び進路実績の検証
		保護者や地域、中学校等との連携を深め、様々な交流を推進する。	授業公開・出前授業の実施
		HPや学校だよりを充実させ、教育活動や生徒の取組状況を積極的に発信する。	HPの定期的更新、地域や中学校への広報活動

学校関係者評価	
実施日(令和6年2月15日)	
評価	意見・要望等
3	<p>○「ITC機器の活用」状況について、OJTを活用するという特化した工夫・改善に向けての取り組みは大変良いと思う。今後、組織的・継続的な実施によって成果が上がるものと思う。</p> <p>○校内相互授業参観を今後も行い授業改善につなげてもらいたい。</p> <p>○授業風景から感じたことは、学びの意欲が欠けている生徒が少なからずいるのではないかと感じたことだった。肝心である何のために勉強するかといったことを義務教育の段階で理解させることの重要性を感じた。</p> <p>○生徒が主体的に取組んでいる授業ができていますが、従業内容がわからなかったり、無関心な生徒がそのまま置いて行かれることの内容目を向けていただきたい。</p>
3	<p>○「気になる生徒・支援が必要な生徒」について、全教職員が情報を共有し、連携を密にしながら指導に当たることが重要だと思う。「一人一人の生徒を大切に」するために、生徒に接する時間を確保することや指導について工夫してもらいたいと思う。</p> <p>○地域とのつながりが非常に大切なので、引き続き福祉、ボランティア活動等に積極的に取組んでもらいたい。</p> <p>○本校の生徒は明るくてマナーもよく、社会人として必要なモラルも定着しつつあるように感じた。人間関係、強い精神力、他人を思いやる心を持った生徒が世の中に羽ばたいて、国、社会、地域に貢献してくれることを心から楽しみにしている。</p> <p>○生徒の気持ちに寄り添ったご指導を今後ともお願いしたい。</p>
3	<p>○「学校の安全・安心」は最重要事項であり、教育活動の基盤となるものだと思う。危機管理意識を持って日々の教育活動に取組むとともに、常に危機管理マニュアルを見直していくことが重要だと思う。</p> <p>○いじめの問題はあまり表面に出ないので、生徒の日頃の様子に注視し事件事故の未然防止に努めてもらいたい。</p> <p>○「防災教育」は繰り返しの訓練実施により災害発生時に的確な行動がとれるよう、生活の中に自然に身につくことが重要。本校は地域の避難所にも指定されており、地域と連携した防災訓練にも参加してもらえたらありがたい。</p> <p>○「お弁当の日」は報道でも取り上げられ、とてもよかったと思う。今後も家庭の負担のないよう継続してもらいたい。</p>
3	<p>○商業教育の強みを普通科教育に生かすなど、商業科と普通科からなる総合制高校の特徴を様々な教育活動に生かす取組みを検討してはいかかか。</p> <p>○地域との交流事業の実施をお願いしたい。様々な媒体を通じて本校の内容を発信してほしい。HPの動画は大変良い。学校だよりを市の広報誌に掲載し、学校の特徴を知ってもらいたいと思う。</p> <p>○甲州市民は本校生徒を誇りに思っている。街の活性化を図るためには、どのような施策を講じていったらよいか、市に生徒からの提言をいただけたら参考になると思う。</p> <p>○今年度は昨年度に比べ、HPの更新が頻繁になされていて、学校生活や部活動の様子がうかがえてとてもよかった。</p>

留意点 (1)重点目標と評価項目については、各学校の現状と課題に基づき、実情に合わせて重点化し、設定する。

(2)学校関係者評価については、年度当初に今年度の重点目標の現状と具体的対策を説明し、評価に必要な情報提供を計画的に行う。学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価委員会等を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。